

磐城時報

日刊 三夕 十日
編輯人 岡田弘成
印刷所 磐城時報社
印刷部 磐城時報社
電話 二五〇
代金 一月五元 三月十五元 半年三十元 一年六十元
廣告料 一行十四字 一日五字
日刊 日曜祭日休刊

石城の各種團體で

警察建物拂下陳情

平町元石城郡役所會議室に移轉で各種團體で協議の結果現在の事務をとりつゝる石城郡内警察署本館を二百圓で縣から拂下せる同所に平警察署が移下げるを乞ひ移轉建築費用六千圓轉されるため何れか立退かねのうちに二千圓は縣の補助を仰ぎばならぬ事になつたが、各團體は各々が夫々支出して立退けるに別々に分れて仕舞ひば家賃を退きを行はふといふ事になり、他の關係で經費が増すため維新日中農會、養蠶同業組合、持が困難となるためさうして産馬畜産組合、木炭同業組合、新に事務所を建設せねばならぬ販賣利用組合、小川並に愛谷江立場にある縣では之がため二千圓水利組合、穀物検査所等が連圓の豫算を計上してあるが、署の上小柳知事に對し陳情するの二千圓も未だ交付されないの事になつた。

財政緊縮を強ひられ

教員の俸給減額

石城各町村で請願か

濱三郡町村長會に於て小柳知事材料減俸の請願をしようとする準備中が年度の財政緊縮を強ひ昭和五年度之を導火線として石城地方各年度の町村豫算編成は勿論約半町村共同様の請願をしようとする歳を経過した昭和四年度の豫算で、ある模様である。

四倉市場成績

四倉市場二十九日取引數左の如し
▲白蘭出廻り千八百八十六貫、最高六圓二錢、最低五圓三十九錢、平均五圓五十六錢

平署の移轉

四五日遅れる
四五日遅れる
今回の警察減水の詳細に調査研究しその結果によつて堅坑排水

は四五日延期の已むなきに至つたが大抵五日ごろには新廳舎に移るものと見られてゐる。

角眞綿講習會

石城郡養蠶同業組合主催角眞綿講習會傳習會は左の日程により開催の傳習會は成田トメ、森藤シゲ、山本きぬ三名である。

好問古河炭礦で

堅坑減水を調査
或は排水の計劃か
好問村古河炭礦では第一斜坑内を計劃すべく首領部間で協議中における出水に鑑み堅坑舊坑道である。

好問古河炭礦で 堅坑減水を調査 或は排水の計劃か

好問村古河炭礦では第一斜坑内を計劃すべく首領部間で協議中における出水に鑑み堅坑舊坑道である。

玉系製造講習

石城養蠶同業組合玉系製造講習會は九月八日から二十一日迄上遠野村並に入遠野村に於て開催するが傳習生は七十五名である。

湯本町の給水設備

湯本町では既報の如く廿二日夕刻より磐崎村大字湯長谷地内の水と山炭礦水道水と湯本町吹矢地内の水を鐵管で給水しつゝありやうやく飲料水の絶無をまぬがれたが同町では萬一を慮り更に同町吹矢地内と並井地内の二ヶ所に横井戸を掘り吹矢の分平町役場では九月一日全國一齊に行はれる禁酒デーに際し特に町内各區長に對して公的會合に一切酒を用ひざるやうに通

平全町の歡喜

子鍛倉神社遷宮式

六日、七日、兩日執行
手古舞三十名供奉
平町總鎮守神社子鍛倉神社は平知を發したが、一方禁酒同盟平町民の熱心なる應援をうけ新社支那理事馬場豊次郎氏以下幹部殿を建築中であつたが、東北地は禁酒勵行のビラ數万枚を當日方稀に見る壯麗華麗なる新社殿自動車敷臺に分乘して撤布官傳が出来上つたので來る九月六日七日の兩日全町を擧げて例大祭の盛典を執行し遷宮の儀を行ふ事になつた。九月六日午後十時縣廳よりの供進使を迎へて大祭を執行し、七日は午前九時神輿が町内に渡御する筈で全町青年團では團旗を樹立して神輿に奉仕する事になつてゐる、而して行列には久しく見なかつた牡丹に唐獅子の花車を曳き花街の手古舞三十余名供奉するといふからその華麗今から想像に難くない。六日、七日晝夜全町に大祭樂が現はれ夜は活動寫眞等の催しあり盛賑を豫想されてゐる

入山炭礦に劇場を設置

湯本町入山炭礦では現今の世相に鑑み遊藝從業員並に家族慰安のため臺の山に大プールを設けその他種々娛樂機關等を設備しつゝあり一般に好感を抱かれ、るが更に合同三坑務所建てる劇場に改築する事となり九月一日よりこれが工事に着手する事となつた。

古河の犠牲者

社葬を行ふ
石城郡好問村古河炭礦斜坑内出水の際犠牲となつて溺死した坑夫指導員淺川藤一(四三)の葬儀は九月一日午前十時古河炭礦社葬として盛大に舉行する事になつた。

平の禁酒デー

大々的宣傳
平町役場では九月一日全國一齊に行はれる禁酒デーに際し特に町内各區長に對して公的會合に一切酒を用ひざるやうに通

電工雷死す

石城郡内郷村高坂居住仙臺市生れ綴野電工近藤末次(四二)は廿七日午後五時半頃構内で作業中折柄の雷雨で遠方に落雷あつたらしく感電高さ十八尺の電柱より墜落死亡した。

妻の搜索願

平町紺屋町水野光雄内縁妻塚間かね(二〇)は七月十五日午後八時頃家出したまゝ行衛不明なので二十日平警察署に搜索方を願ひ出た。

水泳中死亡

茨城郡多賀郡助川町字東町自動車營業者綠川幸三郎(三五)は二十八日午後一時頃親戚に當る石城郡湯本町入山炭礦社宅隣藤庄司方に至り兩名にて飲酒後新設プールに於て水泳中中心臟麻痺を起して死亡した。

横領の告訴

石城郡水戸村渡戸萩野吉は同村管野長吉外四名を相手取り横領の告訴をこの程小署に提起したが、理由は電燈架設に際し前記五名が字内から集めた架設費を約千三百圓横領したからであるとの事だが裏面には政黨問題がひそんで居るものと見られて

共済貯蓄銀行
貯蓄、貸付、信託
利息優厚、資金豊富
誠意、迅速
事務所：石城郡湯本町
支店：石城郡水戸村

横領の告訴
石城郡水戸村渡戸萩野吉は同村管野長吉外四名を相手取り横領の告訴をこの程小署に提起したが、理由は電燈架設に際し前記五名が字内から集めた架設費を約千三百圓横領したからであるとの事だが裏面には政黨問題がひそんで居るものと見られて

老教員淘汰

若い女教員投
老教員淘汰といふことが、町
村長會によつて高唱せらるゝ
こととなつた、それと共に俸
給減額も云々されるに至つた
緊縮政策に對する一つの仕方
として、それもしかるべしと
いひ得らるゝから縣として
これに異論はあるまい。

勿論、ソコにも失業者が出る
かも知れない。しかし老教員
であるならば、大抵は皆恩給
がついてゐる、恩給に國庫が
稱へらるゝほどの、それほどの
給といふものが、これほど恩
給である、従つて老教員の
淘汰は、陶汰するものにと
つても、さまで大なる犠牲と
はなるまい。

従つて町村長會が、老教員の
淘汰を要する事は、緊縮
政策の高唱せられたのである
日において、よき着眼である
大體において老教員が高給で
あるは、一層其意義を深から
しめることとなる。が教育は
一概に財政の点ばかりで解決
することは出来ない。大體老
教員の淘汰はよいとおもふが
さらにもう一つ考へてよいこ
とがある。

それは、若い教員であるから
といつて、必ずしもよいとは
云へないからである、教育も
一つの職業化された今、理
想にばかり走ることも出来な
いが、さればと云つて、これ
を踏臺にする職業家を、その
若さが故に老教員よりも優
せねばならぬといふ筈はない
要は、形の上では、既に充實
したといつてよい、今日の小
學教育において、今すこし町
村經濟の實情を知り、そして
今すこし職業的感念から遠
かす、眞に教育そのものな
打込んで行かれるやうな教育
家を、教育界から出ても、こ
れを教育界から出ても、こ
れを教育界から出ても、こ
れが行はればはせぬか。

内臓外科専門 藤本 順
骨關節外科専門 藤本 順
整形外科専門 藤本 順
産科 木村寅次郎
婦人科 木村寅次郎
外科 木村寅次郎
産婦人科 木村寅次郎
平町新川町(電話一六四)

耳鼻咽喉科専門
氣管食道科専門
病室完備：自炊の便あり
平町南町 大和田醫院
電話一七〇番

小店員募集
十五六歳の者 二一名
給料、待遇の点例外的な特長を與へます
平町紺屋町十三(加納活版所西隣り)
豆類 砂糖類 たまご屋商店
雜貨 田巻隆一

滋強第一
スポンゲ
美味、消化、強壯の効
平町五丁目野山
角目丁五町平
局藥邊野山

外科専門
診療科目：花柳病、外科、一般科
▲診療時間(午前八時より午後九時まで)
平町大通り(電話四三六番)
安齋外科醫院

磐城共濟病院案内
内科 小兒科 (院長毎日診療)
外科 内臓外科、整形外科、皮膚泌尿科専門
産婦人科 女子泌尿科
耳鼻咽喉科専門
X光線科 物理學的診療科
衛生試験所 技師 藤波 慶
衛生試験所 技師 中野 英
衛生試験所 技師 小西 林
衛生試験所 技師 吉本 孝
本院醫事法制部 法學士 岡 澤
本院主事 賀 澤
電話七二番
衛生試験所病氣相談所、救療所(共濟病院内)
救療を申込るゝ方は當相談所へ御話し下さい
平町南町 磐城共濟病院
電話六四一番
入院自炊ノ便アリ 看護婦見習募集

新妻眼科醫院
入院應需 看護婦一名至急募集
平町紺屋町

煙突は 朝日
石綿セメント製
朝日煙突
経済的、火災の心配がない
九三九 電話 店商屋釜

朝日 栗毛
三十日替り 常將の英氣當る可からず更
に巨砲を連ねて萬軍に見ゆ
日活作品 新人小川隆主演 原作有本有義 監督佛生寺彌作
脚色木村正千男 主演中野英治、入江たか子
近來小氣味よき名作... 笑ひの中に皮肉な哲學が存在す
る映畫
特別出演 河部五郎、梅村蓉子、葛木香一、酒井米子其他
記者 朝日 栗毛
常勝將軍坂東三郎が最初のザンギリ物
中村吉松復讐更生の大飛躍死共演
監督犬塚稔學生の總指揮 原名「俄」鬼一改題
明 開 相 十二巻
緒 悲壯、凄惨、流血、砲煙中に見る人生の大悲劇 太泰總動員
生 日 活 松 竹 平
學生テ 日活松竹平
電話六六

光線科
上田外科醫院
電話一二九番